

# 子どもの発達と保育・芸術音楽Ⅱ

## 特別授業

### 「子どもたちの育ちを促す音楽の役割」

11月10日、認定NPO法人アジェンダやまがたの児玉千賀子さんをお迎えし、特別授業「子どもたちの育ちを促す音楽の役割」について、講話と音楽体験活動を行いました。

障がい児童への音楽による支援と音楽療法の実例、特別支援教育の音楽指導における「音楽療法的アプローチ」の取り組み等についてお話をいただきました。

音楽教育と音楽療法の両面から子どもたちと触れ合い、音楽によって少しずつ子どもの心や耳を開かれて成長していく様子がよく見えました。音楽の存在について、改めて考えることができた良い機会となりました。



**特別授業を受けての生徒の感想です。**

・自分の中での価値観が変わりました。私は音楽が好きです。聴くのも弾くのも歌うのも全部好きです。しかし、音楽の力で人が救えるということは実感がありませんでした。音楽の力は偉大だなと思いました。いつの時代でも人を癒すことができるのが、すごいことだと思います。

これからも音楽の力で人が笑顔に元気になってほしいと思います。

・アジェンダやまがたさんの取り組みは、障がい者にとって希望の光だと思いました。音楽は世界を救うと自分は思っているので、このような素敵な取り組みはとても良いと思いました。障がい者に優しい世界づくりが、沢山の人の癒しになったり、支えになったりすると僕は思いました。

・音楽はコミュニケーションをとったり、自分を自由に表現できるすごい力を持っていると改めて感じました。自分も沢山音楽とつながり、音楽が好きな人が増えてほしいと思いました。